

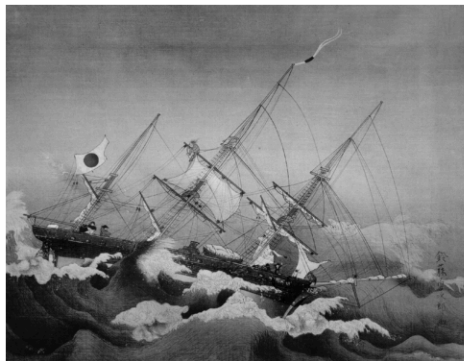


歴史人物 確認のドリル 勝海舟

月 日

- 1 下の絵と文は、勝海舟の活やくのようすです。これを見て、あとの問いに答えましょう。

50点(各8、(3)10)



(木村喜昭氏寄贈・横浜開港資料館所蔵)

勝海舟は1853年、(ア)が浦賀にきたとき、海防についての意見書を幕府に出して認められた。そののち、長崎へ行き、外国人教師から航海術や砲術を学んだ。1860年、幕府の使節がアメリカへ行くとき、船の艦長として太平洋を横断した。大政奉還のあと、戊辰戦争が始まり、江戸城こうげきの前に、新政府軍の(イ)と会い、江戸城無血開城に成功した。これにより、江戸の町は戦火から救われた。

- (1) 上の文のア・イにあてはまる人物の名前を書きなさい。

ア [] イ []

- (2) 勝海舟は、身分の低い旗本の出身ですが、幕府に認められるようになったのは、どんなことをしたからですか。 [] から正しい答えを選んで、記号を書きなさい。

[]

ア 海防についての意見書を出したから。 イ 薩長同盟をうながしたから。

- (3) 勝海舟は、長崎で外国人教師から、何を学びましたか。 []

- (4) 上の絵の船は、勝海舟が艦長として乗り、初めて太平洋を横断した船です。この船の名前を書きなさい。 []

- (5) 勝海舟は、(1)のイの人物と会談して、何に成功したのですか。

江戸城の []

知っ得情報館 「日本最初の太平洋横断を果たした咸臨丸」

咸臨丸は、幕府がオランダから買った木造の軍艦。3本マストで、長さ49メートル、幅7メートルの小型帆船で、幕府の海軍伝習所の練習艦でした。咸臨丸は1860年、アメリカへ行く使節の護衛と実地訓練のため、勝海舟を艦長として、90人以上の乗組員で、サンフランシスコまで、約8000キロを37日間かけて到着し、日本最初の太平洋横断を果たしました。



アメリカ人も乗っていた。日本人も90人以上乗っており、船の大きさから考えると、すし詰め状態だった！